

お礼の言葉

心からの

感謝をこめて

「ス（酢）ーパーばあちゃん」

母は九〇歳を過ぎてても、新聞は裸眼で読み、スマホでLINEをし、ゲーム機で麻雀ゲームを楽しみ、つい最近までは家業を手伝い巻寿司を巻いたりしていた為、近所の皆さんからスーパーばあちゃんと呼ばれ慕われていた姿が思い出されます。

母は仕出し屋「竹葉」を営み折詰の中の巻寿司やいなり寿司の酢を試行錯誤して作り上げました。私が東京にいた時この酢を皆さんに差し上げたところ寿司酢としてはもちろん酢物や揚物、野菜に掛けても何にかけても美味しいと絶賛されました。私が九年前に東京から帰って来た時にこの酢を販売してほしいとの声が多かったので「酢ーパーばあちゃんのうまいっ酢」と名付けてネット販売・道の駅やトキハ等で販売しています。

この酢の味をスタッフ一同で守り継承していきたいと思えます。母はランドゴルフが大好きで、大会ではダイヤモンド賞取るなど親しくなった方々との充実した時間を過ごさせて頂きました。また、野球観戦が好きで好意にしているチームが勝つと大喜びしていました。

令和二年七月二十一日、母高橋ヒロ子は、九四歳にてその生涯をとおしました。

生前玉来老人クラブ・ランドゴルフ協会の皆様からご厚情を賜り深く感謝申し上げます。本日のご会葬、誠にありがとうございました。今まで支えて頂きましたすべての方々に熱く御礼申し上げます。

略儀ながら書状にて御礼申し上げます。

母に心からの感謝と「ありがとうございます」を届けます。